

地震の発生時 家族が無事なら「無事旗」をかかげよう！

「無事旗」が掛かっていれば我が家は大丈夫



【地震発生時は「無事旗」が活躍】

いつ私達の地域に大地震が起きても不思議はありません。「無事旗」を掲げることで救助が必要な人を迅速に見つけることが出来るようになります。

- ①自らの身は自ら守る「自助」⇒【臨機応変な身の安全と火の始末】
 - ②みんなの町はみんなで守る「共助」⇒【となり近所の助け合い】
 - ③行政や消防、自衛隊などが援助する「公助」⇒【公的なサポート】
- ※ 大災害になればなるほど「自助」と「共助」が重要になります。

「無事旗」は共助の活動の一環です。地震発生時、ご家族が無事であれば、玄関先や門柱などに、ぼたんちゃんの「無事旗」を掲げてください。

※ 今後の防災訓練で「無事旗」掲出による安否確認訓練を行う予定です。

地震がおさまって家族の無事が確認できたら

人目につき安い所に「無事旗」を掲げよう！



まずは「無事旗」を確認ひと声かけてひと安心



大丈夫
ですか？

「無事旗」がないお宅があったらお声掛けを！

大道町内会防災部